

「市来小学校の大里虫追い踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	いちき串木野市立市来小学校
2. 学年・人数	5年生 39人
3. 日時・場所	日時・場所 令和7年10月14日 市来小学校5年1組教室
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事、伝統工芸品について	<p>(1) 名称 いちき串木野市指定無形民俗文化財 大里虫追い踊り（おおさとむしおいおどり）</p> <p>(2) 由来 虫追いの行事は全国的に見られるものであり、大里虫追い踊りも、上下両「実盛塚」への奉納と大里田んぼの豊作を祈願して踊り継がれてきたものである。</p> <p>(3) 構成等 鉦は、一番殿・本入れ・平入れがいる。一番殿は鉦の頭であり鉦の先頭に立つ。平入れは一般の鉦のことである。太鼓は、背中に三本の矢旗を鞍で固定する。太鼓は大人用で、直径50cmメートル程度、青や黄色の銅巻きを付け飾る。令和7年度は、大里地区10か所で踊りを披露した。昔は、鉦を叩きながら歩いて移動をしていた。</p>
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	<p>令和7年度から5年生の総合的な学習の時間に「市来に受け継がれるもの」という単元を設定し、大里の虫追い踊りの歴史や内容を調べてまとめる学習に取り組んでいる。調べる活動の中で、「虫追い踊保存会」の方から歴史や由来、どのようにして受け継がれてきたのか、今後の展望や願いについて話を聞く活動を設定した。「大里虫追い踊り」を受け継いでいる方々から、伝統芸能を継承する思いやこれからの願いについて話をさせていただくことで、地域の文化を受け継いでいくことへの大切さに気付かせた。調べたことを、地域や世間に広く知らせることを目的として、リーフレットやスライドにまとめ、広報活動に役立てる予定。</p>
6. 取組の様子（練習状況、発表の場等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大里虫追い踊りについての講話</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作成している紹介動画の一部</p> </div> </div>
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前から知っている行事ではあったが、調べてみて昔から大事にされてきている行事であることが改めて分かった。次は、実際の行事に参加してみたいと思った。</li> <li>・ いちき串木野市にこれほどまでに長く続いている行事があったことを初めて知った。</li> </ul>